

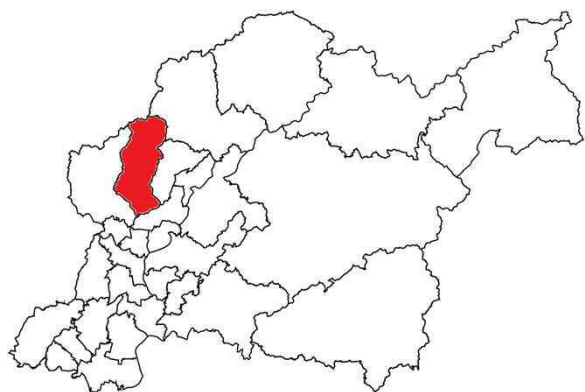
猿投地域

自治力見える化カルテ (1/2)

地域概要 (地域の構造)

基礎データ (平成30年4月1日現在)

【位置図】



【地域特性】

猿投地域は、市中心市街地の北方に位置している。地区北部には、標高629mの猿投山があり、山頂付近には、猿投神社の西の宮と東の宮が、山麓には、猿投神社本社がある。地区の中央を籠川が流れており、籠川の支流の広沢川上流の川床には、「菊石」と呼ばれる球状花崗岩があり、国の天然記念物に指定されている。地区中央部には、桃や梨などの畑や古くからの集落が広がっている。西部丘陵地には、乙部ヶ丘団地が、東部丘陵地には、さなげ台団地がある。主要道路としては、東海環状自動車道、猿投グリーンロード、国道419号などがあり、公共交通機関としては、おいでんバスが4路線運行している。

面積	24.68 km ²	(2.7%)	[市 918.32 km ²]
人口密度	384 人/km ²	(83.2%)	[市 462 人/km ²]
人口	9,488 人	(2.2%)	[市 424,500 人]
男性	4,828 人	(2.2%)	[市 221,768 人]
女性	4,660 人	(2.3%)	[市 202,732 人]
うち外国人人口	250 人	(1.5%)	[市 16,327 人]
世帯数	3,281 世帯	(1.8%)	[市 178,410 世帯]
平均年齢	41.26 歳	(△1.5歳)	[市 42.73 歳]

■人口

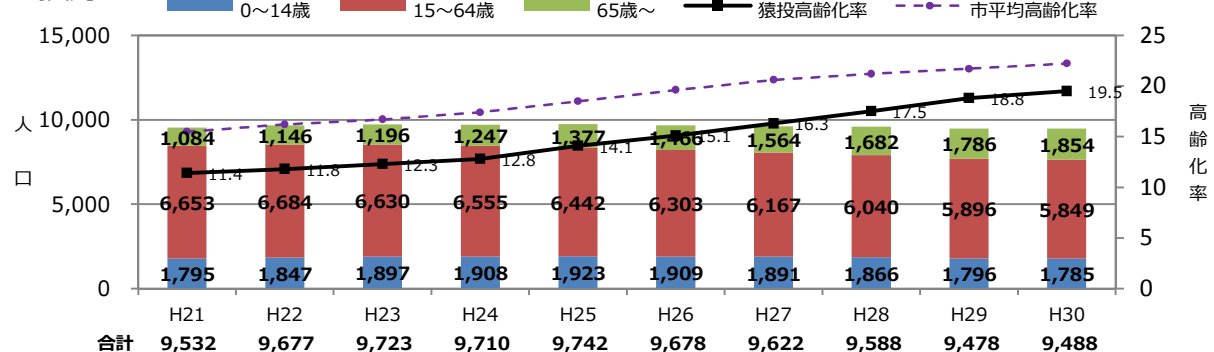
【年齢4区分別人口の推移】 (単位: 人、%)

	H25	H30	増減数	増減率
合計	9,742	9,488	△ 254	△ 2.6
0~14歳	1,923	1,785	△ 138	△ 7.2
15~64歳	6,442	5,849	△ 593	△ 9.2
65歳~	1,377	1,854	△ 477	△ 34.6
75歳~(再掲)	584	687	103	17.6
高齢化率	14.13	19.54	5.41	38.24

【人口動態】 (単位: 人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
合計	△ 64	△ 56	△ 34	△ 110	10
自然増減	5	20	9	△ 12	△ 11
社会増減	△ 69	△ 76	△ 43	△ 98	21

【人口推移】



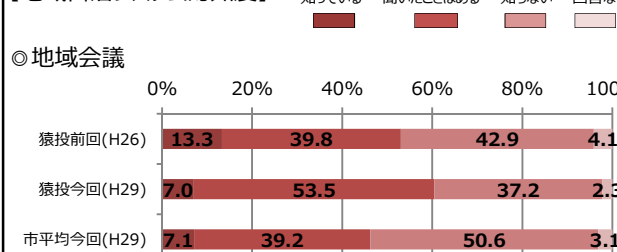
地域自治

出典: H29地域自治システム評価アンケート

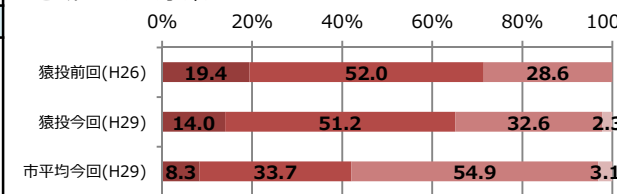
【地域課題】 (地域の課題認識が高い順) (単位: %)

課題・問題点の項目	猿投	豊田市	差
交通安全対策の推進	60.4	53.9	6.5
公共交通機関の充実	51.1	44.3	6.8
高齢者の生きがいづくりの場などの充実	48.8	38.0	10.8
医療の充実	46.5	47.2	△ 0.7
豊かな自然環境の保全	46.5	40.3	6.2
生活道路・交通をスムーズにすること	44.2	45.4	△ 1.2
子育ての支援の充実	41.8	38.1	3.7
買い物の不便の解消	40.7	43.8	△ 3.1
防災対策の充実	37.3	36.8	0.5
郷土の歴史・伝統・文化の保存と再生	37.2	32.0	5.2
福祉対策の充実	36.1	31.8	4.3
防犯対策の強化	36.1	40.5	△ 4.4
広場、公園などの施設の整備	36.0	39.5	△ 3.5
鳥獣害対策の強化	33.7	28.9	4.8
空き家や耕作放棄地の対策の強化	32.6	32.8	△ 0.2
農業・農地を保全すること	31.4	26.2	5.2
住民同士の交流の場や機会の拡充	31.4	34.2	△ 2.8
若年層の定住促進策の拡充	25.5	33.6	△ 8.1
市街地の活性化と魅力づくりの推進	24.5	31.3	△ 6.8
近所での働き口の創出	18.6	25.8	△ 7.2
観光によるまちづくりの推進	16.3	18.9	△ 2.6

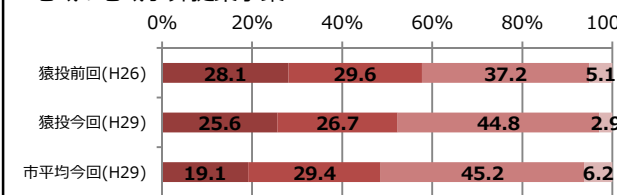
【地域自治システム認知度】



◎地域のわくわく事業



◎地域の地域予算提案事業



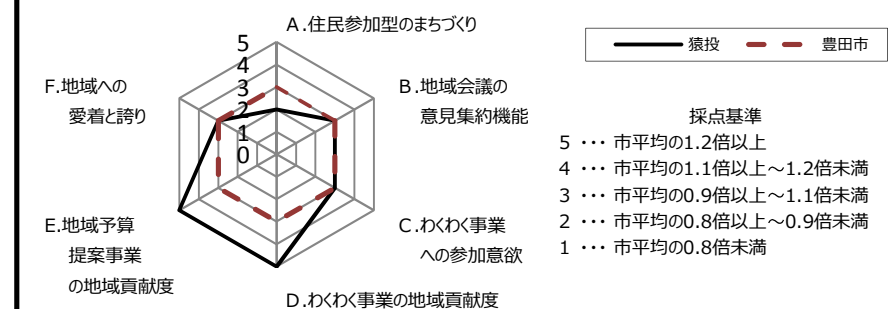
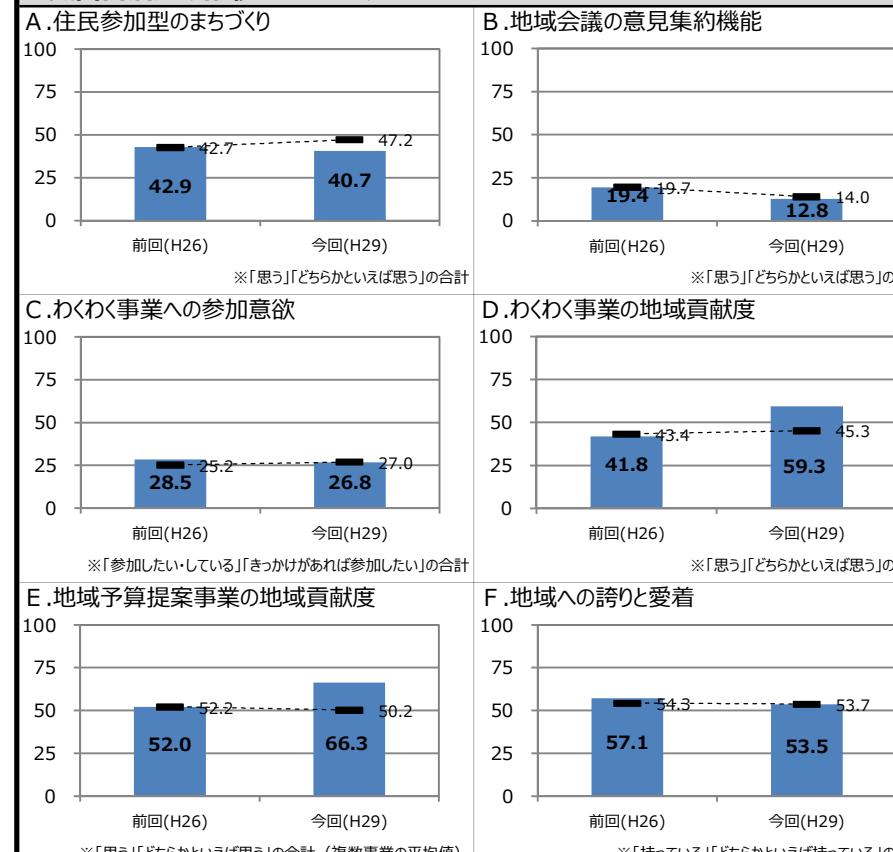
【コメント (地域概要)】

・地域内には新興住宅団地と古くから形成される集落が混在しているが、各自治区はそれぞれの実状に応じ、堅実な運営を図っている。
 ・子育て世代が乙部ヶ丘団地へ流入することで、高齢化率は市平均より3ポイント以上低くなっている。
 ・自らの地域を自らの手でよくしようとする「まちづくり活動」が活発で、各団体はわくわく事業を活用して地区の環境や景観向上に努めている。

意識 (アンケートから診る意識面の自治力)

出典: 地域自治システム評価アンケート

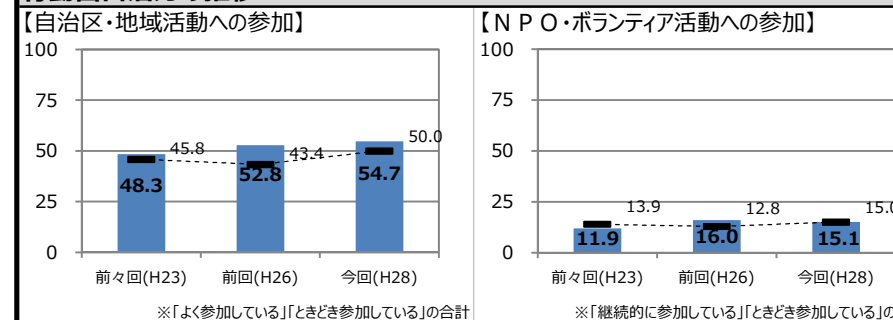
意識面自治力の推移 (レーダーチャート)



行動1 (アンケートから診る行動面の自治力)

出典: 市民意識調査

行動面自治力の推移



【コメント (意識及び行動1)】

・地域予算提案事業やわくわく事業の地域貢献度は一定の評価を得ている。その一方、わくわく事業に申請する新たな団体は毎年有るか無しかで、この状況がわくわく事業への参加意欲の低さと関連している。
 ・定期的な地域活動は住民に浸透しており、参加率は市平均を約5ポイント上回っている。

自治力見える化カルテ（2 / 2）

行動2（分野別取組から診る行動面の自治力）									
健康	交流館自主グループ	6 団体	わくわく事業関連団体	団体					
	スポーツ推進委員	5 名	ヘルスサポートリーダー	9 名					
健康	高齢者クラブ	7 団体	その他団体	団体					
	活動例：【交流館自主グループ】 健康体操、太極拳、空手		福祉						
コメント：ヘルスサポートリーダーは大変、熱心に活動している。 高齢者クラブは役員の担い手が不足しがちで、存続の懸念を抱くクラブもある。					交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	団体	
					民生委員児童委員	10 名	お元気ですかボランティア	名	
					ささえあいネット	32 団体	その他団体	団体	
					活動例：【 】				
					コメント：地域包括支援センター猿投の楽園及びささえあいネット創設3年目を迎え、スタッフの熱意も増している。				
観光・産業	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体					
	その他団体	団体	-	-					
観光・産業	活動例：【 】		伝統・文化						
	交流館自主グループ								
コメント：					和太鼓、フォークソング、ギター、民謡、茶道などの習得、切り絵、絵手紙、編み物の練習など				
					【その他団体】				
					猿投棒の手保存会、猿投打ち囃子太鼓保存会、猿投ざんざ節保存会				
					コメント：				
環境・景観	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	6 団体					
	その他団体	団体	-	-					
環境・景観	活動例：【わくわく事業】 すべての自治区にまちづくり団体あり		安全・安心						
	交流館自主グループ								
コメント：環境美化や景観維持に対する熱意が高い。					自主防犯団体	9 団体	自主防災会	8 団体	
					消防団	71 名	その他団体	1 団体	
					活動例：【その他団体】 子ども見守り隊				
					コメント：加納町から始まった子ども見守り隊の活動の輪が徐々に広がっている。				
子どもの健全育成	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体					
	主任児童委員	2 名	放課後児童クラブ	1 団体					
子どもの健全育成	その他団体	団体	-	-					
	活動例：【 】		自治振興						
コメント：					交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体	
					その他団体	団体	-	-	
					活動例：【 】				
					コメント：				
その他1	【 】				【 】				
	コメント：				コメント：				
【コメント（行動2）】									
・わくわく事業の申請団体と自治区との相互協力により、地域の環境や景観向上につながる活動が活発に行われている。									
・ヘルスサポートリーダーが新たな手法を取り入れながら啓発活動に励んでいる。									
・地域包括支援センターを中心に、地区内の事業所が協力して高齢者を見守る仕組みの「ささえあいネット」が創設され、地域全体で高齢者を支える機運が高まっている。									

行動3（事業の展開から診る行動面の自治力）											
【わくわく事業実績】											
事業分類	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
①保健、医療、福祉の推進											
②地域の伝統、文化、郷土芸能又はスポーツの振興	3	2	2	2	2	2	5	2	1	2	
③安心・安全な地域づくり	1	1		1	1	3	2	1	2	4	
④地域の生活環境改善、景観づくり 自然環境保全	3	4	7	6	4	3	1	5	5		
⑤子どもの健全育成			1		1			1			
⑥地域の特性を生かした産業振興											
⑦地域づくりに有効な助言や提案を受けるための事業											
⑧その他個性豊かな住みよい地域社会を構築するための事業	2	2	1	2	1						
事業件数（件）	9	9	11	11	9	8	8	9	8	6	
実績額（千円）	4,964	4,859	4,989	4,811	4,204	3,656	4,674	4,990	3,371	3,282	
※H30は、平成30年7月31日現在											
【地域予算提案事業実績】											
事業名	事業分類	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
ふれあい豊かなまちづくり・猿投	自治振興			8,255	405	7,151	185	213			
猿投山と籠川を生かしたまちづくり	自治振興							10,903	1,016		
安全で安心して暮らせる地域づくり事業	交通安全・防犯対策								1,360	1,113	
乙部川沿い通学路狭小区間のう回路整備事業	交通安全									4,752	
高齢者健康長寿サポート事業	老人福祉										2,617
実績額（千円）											
405 7,151 185 11,116 2,376 5,865 2,617											
※H30は当初予算額											
【コメント（行動3）】											
・わくわく事業の申請件数は減少傾向で、大半が毎年同じ団体の申請となっている。											
・わくわく事業に申請する新たな団体は毎年有るか無しかの状況であるため、わくわく事業の活用で活動に弾みのつくような団体を掘り起こす必要がある。											
・猿投山と籠川をまちのシンボルとして愛着をもつ住民が多く、地区内外に魅力をPRしたいという思いがある。その一方で猿投山等を観光資源として活用することには慎重な意見も多く、バランス感のあるPRや活用が求められる。											
総評											
・猿投山に籠川、モモヤナシなど、猿投地区には市内外に誇れる魅力や資源がある。また、市中心部から自動車ですら30分圏内にありながら、豊かな自然が広がる地形となっている。											
・地域内には新興住宅地と古くからの集落が混在し、各自治区の運営方法に違いはあるものの、自治区同士の団結力は高く、共助の体制も確立されている。											
・猿投中学校に自転車ですら遠距離通学する生徒が多く、安全な通学路環境の整備が急務となっている。											
・公共交通の充実や道路の拡幅など、政策的な判断の必要な要望もあるが、総じて大きな問題はなく、温かな人が多く暮らす穏やかな地域である。											